

財務省・税関における取組状況

財務省関税局

2021年10月

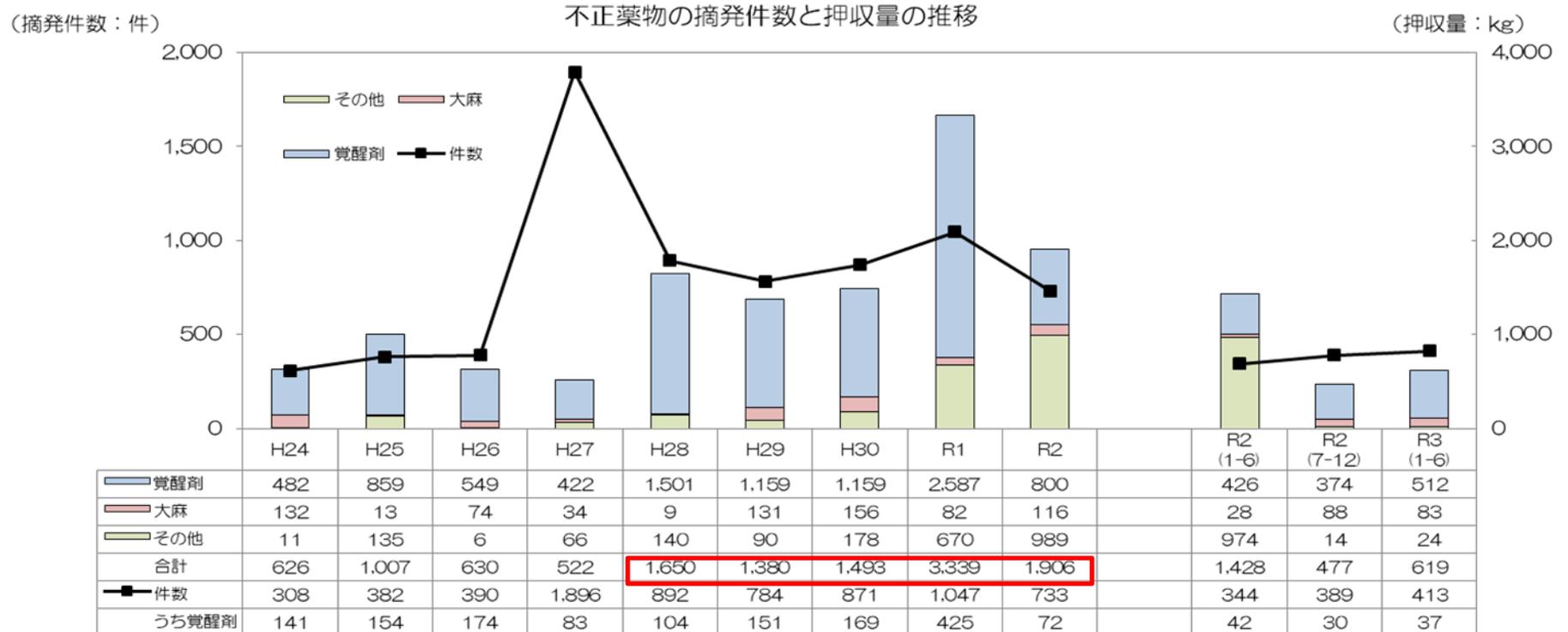
不正薬物の摘発状況

- 令和2年における不正薬物の押収量は、5年連続で1トンを超え、2トンに迫る過去3番目を記録。覚醒剤の摘発件数は72件（前年同期比83%減）、押収量は約800kg（同69%減）と共に減少。一方、大麻樹脂等の押収量は約68kg（同約3.2倍）、MDMAの押収量は、錠剤型が約9万錠（同48%増）、その他の形状が約2kg（同約4.3倍）と増加。

（参考1）押収した覚醒剤は、薬物乱用者の通常使用量で約2,668万回分、末端価格にして約512億円に相当

（参考2）覚醒剤の国内押収量全体(約7,338kg)に占める密輸押収量(約7,206kg)の割合は約98%（平成28～令和2年累計）

- 令和3年1～6月における不正薬物の摘発件数は増加し、押収量は減少した。



（注）その他とは、あへん、麻薬（ヘロイン、コカイン等）、向精神薬及び指定薬物をいう。
令和2年、3年は速報値。

不正薬物の摘発状況

種類	年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年		令和3年	前年同期比	
					(1-6月)	(7-12月)	(1-6月)		
覚醒剤	件	151	169	425	72	42	30	37	88%
	kg	1,159	1,159	2,587	800	426	374	512	120%
大麻	件	171	218	242	203	94	109	118	126%
	kg	131	156	82	116	28	88	83	297%
大麻草	件	115	128	110	86	42	44	66	157%
	kg	117	143	61	49	8	41	13	169%
大麻樹脂等	件	56	90	132	117	52	65	52	100%
	kg	13	13	21	68	20	47	70	345%
麻薬	件	170	225	209	163	90	73	115	128%
	kg	82	161	656	821	811	9	16	2%
	千錠	2	32	61	90	64	26	87	136%
ヘロイン	件	6	8	5	2	2	-	-	全減
	kg	70	1	17	0	0	-	-	全減
コカイン	件	24	58	52	27	13	14	11	85%
	kg	10	153	638	818	809	9	4	0%
MDMA等	件	48	59	67	74	39	35	37	95%
	kg	0	5	0	2	1	0	8	657%
	千錠	2	32	61	90	64	26	86	136%
ケタミン	件	18	17	26	18	11	7	17	155%
	kg	0	1	0	0	0	0	1	578%
その他麻薬	件	74	83	59	42	25	17	50	200%
	kg	1	0	0	0	0	0	2	527%
	千錠	0	1	0	0	0	0	0	19.6倍
向精神薬	件	17	38	6	2	1	1	2	200%
	kg	0	0	-	-	-	-	-	-
	千錠	4	26	0	1	1	0	0	14%
指定薬物	件	275	221	165	293	117	176	141	121%
	kg	8	17	14	168	163	5	8	5%
合計	件	784	871	1,047	733	344	389	413	120%
	kg	1,380	1,493	3,339	1,906	1,428	477	619	43%
	千錠	6	58	61	91	65	27	87	134%
(参考) 使用回数	万回	4,638	4,427	10,957	5,482	4,148	1,334	1,803	43%

1. 税関が摘発した密輸入事件の他、警察等其他機関が摘発した事件で、税関が当該事件に関与したものを含む。
2. 端数処理のため数字が合わないことがある。
3. 数量の表記について、「0」とは500gまたは500錠未満の場合を示し、「-」とは全く無い場合を示す。
4. 令和2年、3年の数値は速報値である。

令和3年上半期の不正薬物のトピックス

大麻樹脂等（大麻リキッドを含む）及びMDMAの押収量が増加

- 大麻樹脂等（大麻リキッド等の大麻製品を含む。）の摘発件数は 52件と前年同期と同数であり、その内、**大麻リキッドが43件^(注)と大宗を占めた。**
- MDMAの摘発件数は37件（前年同期比5%減）と減少し、**押収量は錠剤型が約8万6千錠**（同36%増）、その他の形状が約8kg（同約6.6倍）と、共に**増加した。**

（注） 大麻樹脂等の摘発件数の内、関税局・税関において大麻リキッドと判断した物件が含まれるものの件数である。

（事例1）大麻リキッドを摘発

アメリカから到着した航空貨物（オイル缶）に隠匿された**大麻リキッド約7.9kg**を摘発した。
（令和3年5月・大阪税関）



（事例2）MDMAを摘発

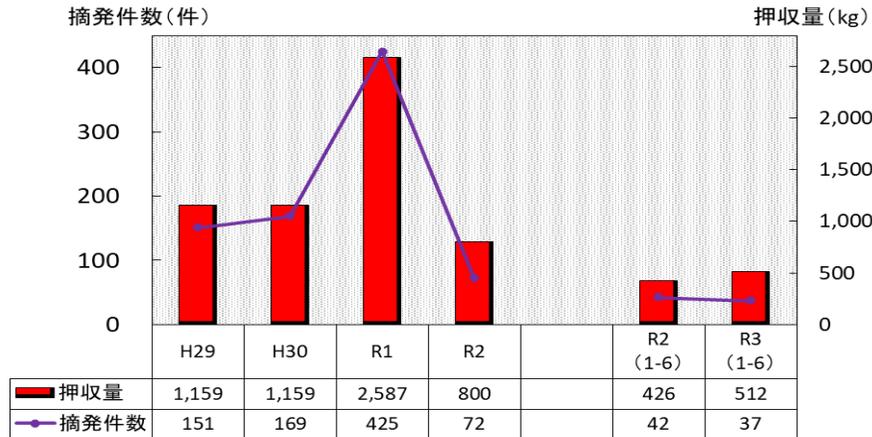
ドイツから到着した国際郵便物3個に隠匿された**MDMA約1万5千錠**を摘発した。
（令和3年4月・横浜税関）



覚醒剤、大麻樹脂等、麻薬、MDMAの摘発実績

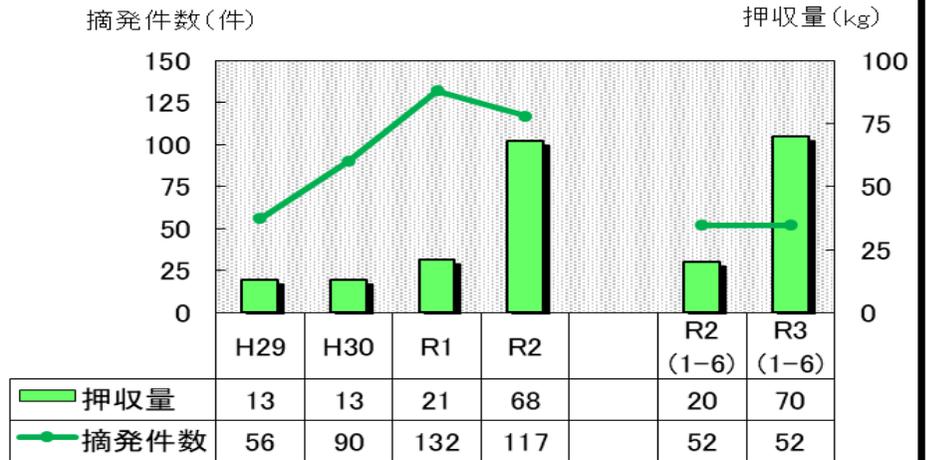
【覚醒剤】

☆ 令和3年上半期の摘発件数は37件（前年同期比12%減）、押収量は約512kg（同20%増）と、**件数は減少するも、押収量は増加**



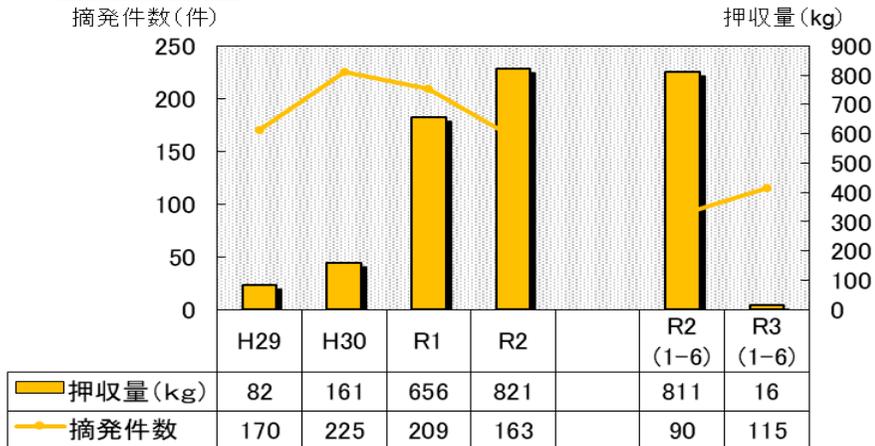
【大麻樹脂等】

☆ 令和3年上半期の摘発件数は52件（前年同期と同数）、押収量は約70kg（同約3.5倍）と、**押収量は増加**



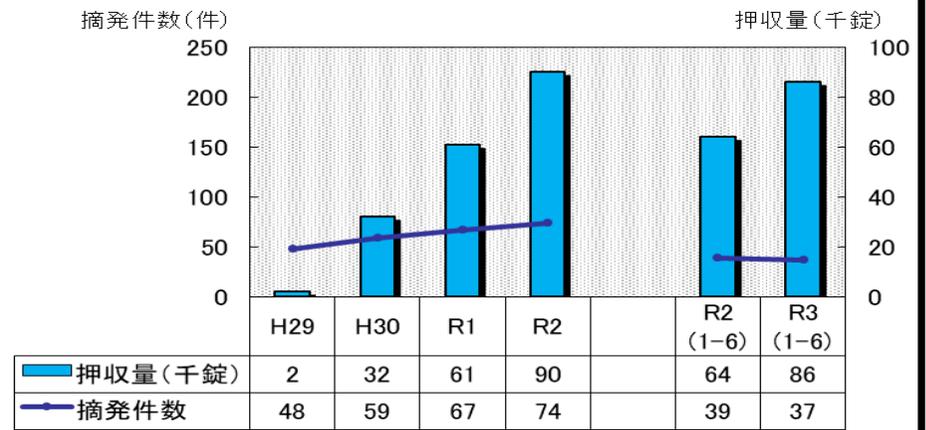
【麻薬】

☆ 令和3年上半期の摘発件数は115件（前年同期比28%増）、押収量は約16kg（同98%減）と、**件数は増加し、押収量は減少**



【MDMA】

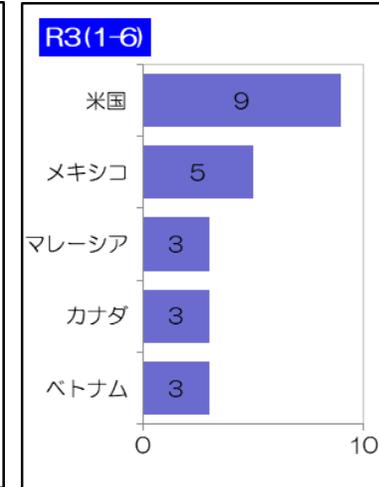
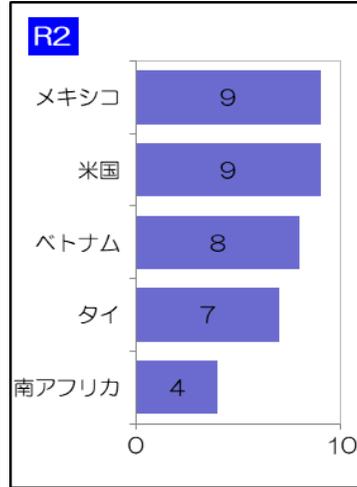
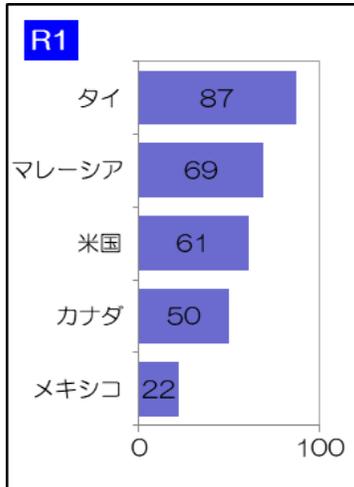
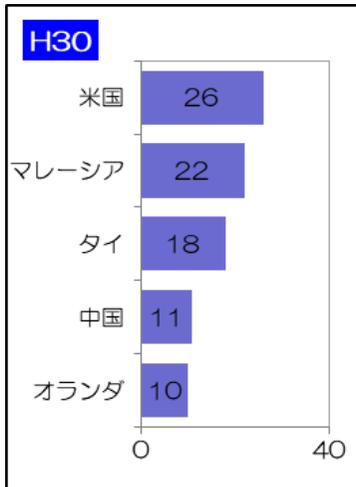
☆ 令和3年上半期の摘発件数は37件（前年同期比5%減）、押収量は錠剤型が約8万6千錠（同36%増）、**件数は減少し、押収量は増加**



覚醒剤の密輸仕出地

仕出地別摘発件数の推移（上位5ヶ国）

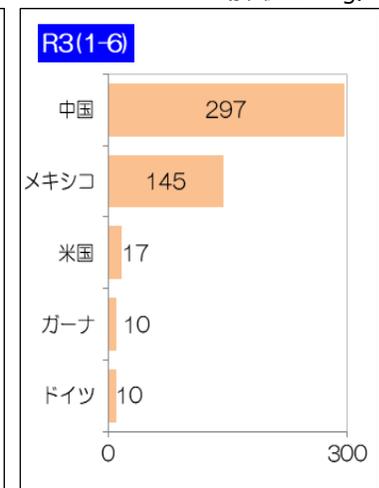
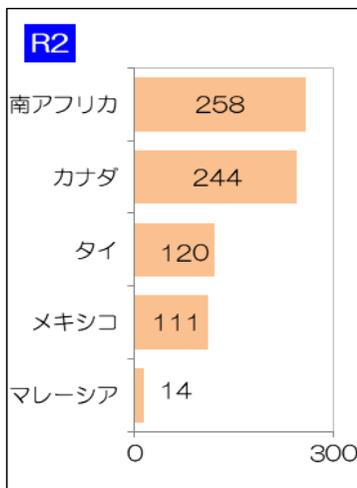
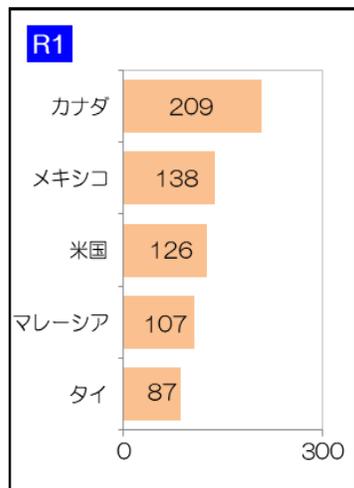
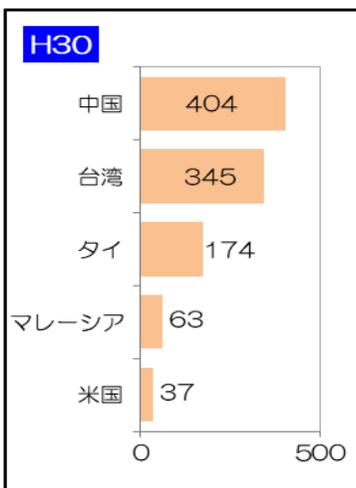
(摘発件数:件)



(注) 第5位が複数の場合は、押収量が最も多い国・地域を記載

仕出地別押収量の推移（上位5ヶ国）

(押収量: kg)



(注1) 端数処理の結果、同数である場合は、実数で比較 (注2) 仕出地域判明分のみで作成

令和3年上半期の不正薬物の主な摘発事例

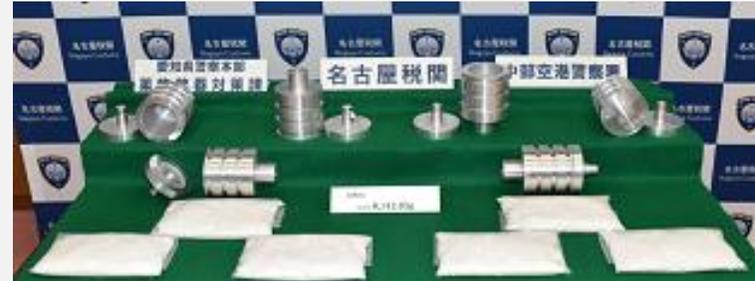
(事例3)海上貨物

香港から到着した海上貨物（レーザー加工機）に隠匿された **覚醒剤 約297kg** を摘発した。
(令和3年4月・横浜税関)



(事例4)航空貨物

トルコから到着した航空貨物（トランスミッションのパーツ）に隠匿された **覚醒剤 約6.1kg** を摘発した。
(令和3年3月・大阪税関)



(事例5)航空貨物

アメリカから到着した航空貨物（ヘアトリートメント）に隠匿された **大麻リキッド 約2kg** を摘発した。
(令和3年4月・東京税関)



(事例6)国際郵便物

アメリカから到着した国際郵便物に隠匿された **大麻リキッド 約5g** を摘発した。
(令和3年3月・名古屋税関)



啓発活動

○薬物乱用防止教室・税関見学受け入れ

小中高等学校への出張授業や税関見学時に、税関の役割や業務、薬物乱用防止について説明を実施



○リーフレット・ポスター

キャンペーン実施時には、リーフレットを配布し、不正薬物の密輸防止について注意喚起を実施



○動画コンテンツの作成

税関行政の理解を深めるため、一人の税関職員を主人公に、職務に邁進する姿を描いたパラパラ漫画を作成。



税関検査場電子申告ゲート

➤ 不正薬物等に対する厳格な水際取締りと、円滑な通関を両立するため、先端技術を積極的に活用。



- ・ 人・人接触を軽減することから、新型コロナウイルス感染症対策として有用。
- ・ ITを活用し、旅客の通関を自動化。
 - － 携帯品申告書は、電子的提出が可能
 - － 検査においても、事前情報等を活用
 - － 顔認証による本人確認の実施
- ・ 全国7空港（成田、羽田、関西、中部、福岡、新千歳、那覇）に配備。

税関申告アプリをスマートフォンやタブレットにダウンロードして、案内に従って入力すると「携帯品・別送品申告書」の情報が含まれたQRコードを作成することができます。

※税関申告アプリは以下のQRコードからダウンロードしてください。



<https://itunes.apple.com/jp/app/id1454991621>

<https://play.google.com/store/apps/details?id=jp.go.customs.EGateMobile>

※Google Play および Google Play ロゴは、GoogleLLCの商標です。
※Apple、Appleのロゴ、iphone、iPadは、米国もしくはその他の国や地域におけるApple Inc.の商標です。
※App Storeは、Apple Inc.のサービスマークです。
※QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です。